



# 神金公民館だより

第138号

2021年7月1日

館長 小沢利一

主事 田邊康仁

## 梅雨…それから夏へ

甲信地方は、6月14日に梅雨入りとなりました。昨年より3日遅く、平年より7日遅い梅雨入りでした。梅雨入り後は、梅雨らしい天気の日が続いています。

今年は、東海が梅雨入りしてから、関東甲信が梅雨入りするまで、およそ1か月もかかりました。関東甲信では、やっと本格的な雨のシーズンとなりますが、「梅雨時の大雨」には注意が必要とのこと、気をつけていきたいと思えます。

この時期は、アジサイの見頃となりますが、アジサイは土壌が酸性かアルカリ性かで色が変わると言われています。そのため、「同じ場所に植えていても年々花の色が変化していく」なんてことが起こるとのこと。土壌の酸度によって色が変化するアジサイには、『七変化』という別名までつけられ、人の心の移ろいのように見えたことから、「移り気・浮気」というような花言葉がつけられたとされています。

予報によると、7月になると曇りや雨の日が多く、蒸し暑くなるとのことなので、熱中症対策も必要になってきそうです。新型コロナウイルス感染症対策とともに、みんなで気をつけていきましょう。



# 神金トピックス&ニュース

## 神金振興会・第1回代表者会

5月21日に「神金振興会第2回代表者会」が行われ、地区内各組織の代表者の方々が40人ほど参加しました。

令和2年度の事業・決算報告や令和3年度の事業・予算計画について話し合いました。



昨年度、神金振興会で取り組んできた「防犯カメラの設置」が、関係者の協力により、実現しました。

まずは、小田原橋南の交差点付近と神金小学校前交差点付近の2カ所に設置され、運用が始まりました。

これにより、国道側と県道側で車両等の通行を記録することができるようになりました。犯罪抑止の一つとして機能することと思います。

